

公立大学法人青森公立大学の事業年度評価の実施方法について

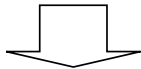
法人による自己評価
〔業務実績報告書〕

評価委員会による評価
〔業務実績評価書〕

1. 小項目別評価

○年度計画に定めた記載事項（小項目）ごとに、当該事業年度における業務の実績を明らかにするとともに、業務の実施状況を4段階により自己評価する。

- A：年度計画を上回って実施している。
- B：年度計画を十分に実施している。
- C：年度計画を十分には実施していない。
- D：年度計画を実施していない。



2. 大項目別評価

○小項目別評価の結果及び特記事項の内容を踏まえ、中期計画の次の事項（大項目）ごとに、記述式により、市民がわかりやすい自己評価をする。

- ①教育研究等の質の向上（教育）
- ②教育研究等の質の向上（研究）
- ③教育研究等の質の向上（地域貢献）
- ④業務運営の改善及び効率化
- ⑤財務内容の改善
- ⑥自己点検・評価、情報提供
- ⑦その他業務運営

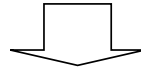


3. 全体評価

○大項目別評価の結果を踏まえ、当該事業年度における業務実績の全体について、記述式により、市民がわかりやすい総合的な自己評価を行う。

1. 調査・分析

○法人から提出された業務実績報告書等を基に、中期目標の達成状況について調査・分析を行う。

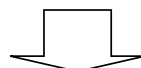


2. 大項目別評価

○調査・分析の結果を踏まえ、大項目ごとに、中期目標の達成状況及び特記事項の内容を総合的に勘案して、5段階により評価する。

- 5：特筆すべき状況にある。
- 4：達成している。
- 3：おおむね達成している。
- 2：やや不十分な状況にある。
- 1：著しく不十分であり、重大な改善事項がある。

※教育研究については、その特性に配慮し、事業の外形的な評価を行う。



3. 全体評価

○項目別評価の結果を踏まえ、業務実績の全体について、記述式により総合的な評価を行う。

※評価意見の報告について
 評価意見の報告にあたっては、「資料2-2 委員評価点数及び評価理由等報告書様式(令和元年度業務実績評価)」に記載の上、企画調整課へ7/16(木)までメール又はFAXで提出。(第1回会議後、委員へ様式をメールで送付)